

# ROTARY CLUB of TOKYO-MINATO

2019年 11月 5日 (第 1493回)

2019-2020 年度

VOL. 33 No. 15 通算 1409 号



[聖坂] この坂は三田3丁目から三田臺町濟海寺の方へ上る坂、かつては長さ 百間幅二間五尺ほどの細長い坂であったが、今は大きな道になった。

“ロータリーは世界をつなぐ”  
**ROTARY CONNECTS THE WORLD**

RI 会長 マーク・ダニエル・マローニー

★11月行事予定

- 11月 1日(金) 地区職業奉仕セミナー  
「大森東急 REI ホテル」
- 11月 5日(火) 次年度役員・  
理事候補者指名  
定例理事会  
ライトランチデー  
第3班炉辺会合 18:00  
「サンミ高松本店」  
第5班炉辺会合 18:00  
和処「きてら」
- 11月 8日(金) 盲導犬体験学習  
「東町小学校」
- 11月 12日(火) 地区補助金プロジェクト  
贈呈式
- 11月 15日(金)~16日(土)  
「秋の親睦旅行(出雲)」
- 11月 19日(火) 休会  
第6回千代田グループ  
協議会  
15:00 東京プリンス  
第1班炉辺会合 18:00  
「あんど西麻布」  
第4班炉辺会合 18:00
- 11月 25日(月) 地区クラブ代表者会議  
「ハイアットリージェンシー」
- 11月 26日(火) 百万ドルの食事(R財団)  
第3回千代田グループIM  
実行委員会  
17:00 東京プリンス  
ゴルフ同好会タウン  
ミーティング  
「おやじ」
- 11月 28日(水) 盲導犬体験学習  
「青南小学校」
- 11月 28日(木) みなとソング会  
「倶楽部エル」

第4回港区地域福祉フォーラム

高輪区民センターで開催の第4回港区福祉フォーラムに今年も支援団体の一つとして参加し、熊本復興支援の物品販売をしました。売上の純益は後日精算後、義捐金箱に入れさせていただきます。

当日は会員の皆様多数のボランティア参加をいただきました。

また、地区補助金プログラム「港区社会福祉協議会に対する寄贈品の電動昇降ヒューマンアシスタント台車・電動階段登れる台車バッテリー」もこのフォーラム会場に展示されていました。

【ロータリーの用語】

RIのロータリー財団

(The Rotary Foundation of RI)

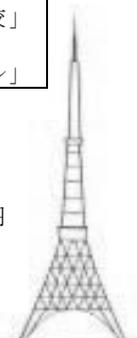
寄付を受け、それに基づきロータリー・クラブおよび地区を通じて実施される承認された人道的および教育的プログラムの支援のために資金を支給する非営利法人。

[公式訪問席上にてポール・ハリス・ソサエティになられた吉田(眞)会員に  
浅田ガバナーより感謝状授与]



★義援金箱報告★

10月30日 0円 累計 130,137円



東京みなとロータリークラブ  
TOKYO MINATO ROTARY CLUB

事務局: ☎108-0014 東京都港区芝 4-12-4 名倉堂ビル

Office: Nagurado Bldg. 4-12-4 Shiba Minato-ku Tokyo 108-0014

Tel: 03-5232-3514 Fax: 03-5232-3515

東京みなとロータリークラブ

会長 石曾根 良 幹事 竹内 正浩

副会長 洗 成

例会日 毎週火曜日12時30分

Meeting Every TUESDAY 12:30

例会場 東京プリンスホテル

Tokyo PRINCE Hotel

創立 昭和 62年 6月 23日

Established 23rd Jun 1987

## ☆本日の例会

ロータリーソング 君が代・四つのテスト  
卓話 「私の町と日本への交換留学」  
青少年交換当クラブホスト  
来日学生 クレア・ハンター嬢  
◎次年度理事・役員候補者指名  
◎本日はライトランチデーです。  
◎本日の会合  
・定例理事会 例会後 11階「ピオニー」  
・第3班炉辺会合 18:00「サンミ高松本店」  
・第5班炉辺会合 18:00「和処 きてら」

### ♪四つのテスト♪

真実かどうか  
みんなに公平か  
好意と友情を深めるか  
みんなのためになるかどうか

## ◎11月会員誕生日おめでとう。(4名)

12日 糸永正明君 30日 小澤哲郎君  
13日 石曾根良君 30日 渡辺俊之君

## 11月のロータリー ロータリー財団月間

## 第1492回例会(2019年10月30日レポート)

／ ガバナー公式訪問 \  
＼ 芝・みなと2クラブ合同例会 ／  
点 鐘 : 稲数則光芝 RC 会長  
ロータリーソング: 君が代・奉仕の理想  
ソングリーダー : 東京芝 RC  
会長挨拶 : 稲数則光芝 RC 会長  
来賓紹介 : 石曾根良みなと RC 会長  
点 鐘 : 石曾根良みなと RC 会長  
ゲスト 浅田豊久ガバナー  
吉田 茂ガバナー補佐  
岩城 義親地区幹事  
福田守弘グループ幹事  
出席報告 出席数 32名 出席率 82.05%  
会員数 40名 計算出席数 39名  
出席規定免除者 1名(出席 0名)  
前々回修正出席率 87.18%

## 卓話

国際ロータリー  
第2750地区ガバナー  
浅田豊久君  
(東京六本木 RC)  
「ガバナーの卓話」  
(抄録は後日掲載  
します。)



## ニコニコBOX

三木 SAA  
石曾根→本日はガバナー公式訪問です。浅田  
ガバナーよろしくお願ひいたします。  
上原→ガバナー公式訪問は初めてですので楽  
しみです!!  
吉田(真)→本日の合同例会にニコニコします。  
三木→これ以上大災害のないことを願っています。

累計 259,000円

## ロータリー財団の目標

ロータリー財団の目標は、博愛、慈善、教育または人道的という特質をもつ明確かつ効果的なプログラムの促進を通じて、さまざまな国民のあいだに理解と友好的関係を助長することである。

### <ロータリー財団の使命>

「ロータリー財団の使命は、地域レベル、全国レベル、国際レベルの人道的、教育的、文化交流プログラムを通じて、ロータリーの綱領とロータリーの使命を遂行し、かつ世界的平和の達成しようとする国際ロータリーの努力を支援することです。」

### 《ロータリー財団のプログラム》

#### 1. 教育的プログラム

- 国際親善奨学金プログラム
- 国際問題研究のためのロータリーセンター・プログラム
- 研究グループ交換プログラム

#### 2. 人道的補助金プログラム

- 地区補助金
- マッチンググラント
- グローバル補助金  
↳パッケージ・グラント

#### c) 3-H 補助金

#### 3. ポリオ・プラスプログラム

## 【イニシエーション・スピーチ】

上原 空也

この度は入会をお許し頂き感謝致します。また、入会を推奨して頂いた渡辺俊之先生に重ねて御礼を申し上げます。

今回は、私の「人生の転機」と「人生のゴール」についてお話をさせて頂き、イニシエーションスピーチに代えさせて頂きたいと存じます。

まず、「人生の転機」は、30代の初めにニューヨークにおいて9.11のテロに遭遇したことです。その際に「人の命も街の繁栄もあつけないものだ」ということを強烈に目の当たりにし、「死ぬまでに何かをやり遂げたい!」と強烈に思いました。そして、「仕事で超一流になろう!」との決意を固くしました。その後、40代の半ばまで寝食を忘れる勢いでひたすら業務に邁進したため、大手事務所で高い地位に就き、他の弁理士には絶対に負けない高度なスキルを身につけることができました。ちなみに、仕事上のモットーは「もうこの辺でいいやと思ったら、その時は敗北している。」と考えて徹底的に依頼者の利益を追求することです。

しかし、40代半ばの夏の暑い日、過労によりお盆の時期に自宅で倒れ、暫時放置され、一命をとりとめたものの、長期にわたり入院を余儀なくされました。(現在は、毎日の筋トレのおかげで肉体年齢は30代前半の超健康体との検査結果がでております)。主治医から「回復困難」との所見を得たため、妻に私と別れて新たな人生を送るよう申し出たところ「私が働くので別れない。あながどんな状態でも全然かまわない。」との回答を得て、初めて自分が愛されていることに気づきました。また、入院中何度か生命の危機を迎え、その度に「家族との時間をもっと持っていればよかった」と心の底から後悔しました。奇跡的な回復後、入院時の妻の言葉や後悔の念に鑑み、「今後は家族と自分のために仕事をしよう」と思うに至り、独立開業し、家族のための時間やエネルギーを確保することに成功したため、現在は幸せいっぱいです。生きていてよかったです。

最後に私の「人生のゴール」は、年老いて私がロッキングチェアで静かに本を読んでいる際にふと振り返ると妻が座っていてにっこりとほほ笑んでくれる、という生活です。このような日々に向かって日々全力で過ごしております。

(上原・並川商標特許事務所 所長)

## 【イニシエーション・スピーチ】

白石 直之

昭和58年4月1日生まれ(36歳)、名古屋出身です。

早稲田大学OBの集まりにて渡辺俊之氏よりご紹介いただいたご縁と、社会貢献活動への関心をきっかけに入会させていただきました。

理工学部機械工学科を卒業後、NECエレクトロニクスという半導体メーカーに就職。

NECの半導体部署が切り離された会社で、その後日立と三菱の半導体部署と合併して、ルネサスエレクトロニクスになり、その戦略企画部という製品を企画する立場で働いておりました。当時、仕事をする上でのコミュニケーションに悩み、ミュージカル出演して、自分を変えられないかと、もがいておりました。

社会貢献活動としては、東日本大震災のボランティア、輪島塗を広める「輪島塗おもてなしBATON」、大前研一さんが設立したNPO法人一塾などに関わっておりました。

起業の支援もしていた関係で、中小企業診断士資格もとり、財務分かるようになったため、今のM&Aの仕事をはじめられるようになりました。

趣味はドラム、右脳教育です。幼児教室のコペルに関わっており、その社長が発達障害という個性と言っていることにとっても共感しています。できないことではなく、できることに注目できる社会になることを願います。

現在は、神谷町駅徒歩30秒のところでもモールM&Aのアドバイザーを行っております。

M&Aは中小企業では知らないケースも多く、社長からよく感謝されます。また、いろいろなビジネスの考え方を聞ける非常に面白いポジションだと思っています。

また、日本企業は企業連携があまり上手くできていないと感じています。企業のつながり、連携をサポートするようなことも行っており、良いご縁が作れば幸いです。

東京みなとロータリークラブのみなさまとも良いご縁になれば幸いです。どうぞご指導よろしくお願い申し上げます。

大事にしていること: 「一掃除二信人」、  
「お天道様は見ている」

(綱つながりバンク M&A アドバイザー)